

< もくじ >	
1. 2024年 年頭の辞	1
2. 第8回研究会合同イベントのお知らせ	2
3. 研究会からのお知らせ	2
4. 研究会からの概要報告	3
5. 事務局からのお知らせとお願い	4

1. 2024年 年頭の辞

明けましておめでとうございます。

辰年は荒れると言われますが、年明け早々の能登半島地震、そして被災地に支援物資を運ぶために飛び立とうとしていた海上保安庁の航空機に日本航空機が衝突した事故には驚かされました。お亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げます。

近年、能登半島ではしばしば地震が発生していましたが、震度7というのは東日本大震災以来の激震です。電気も水も食料もなく、傾いた家や避難所で過ごす人たちの姿を想像するだけで胸が痛みます。

もっとも気がかりだったのは、原子力発電所への影響でした。震源地に近い石川県志賀町には、北陸電力志賀原発があります。原子力委員会は、「大きな異常はない」と発表しましたが、外部電源の一部を喪失し、変圧器からの油漏れや核燃料プールの水漏れがあったとのことでした。

福島のような大惨事にならなかったのは幸いです。だからと言って油断は禁物です。日本列島には、縦横無尽に活断層が走っており、いつ何時、地震や津波が発生するか予測不可能です。地震大国の日本で原発を再稼働させるだけでなく、新たに建設しようという政府の方針にはあきれるとともに強い怒りを覚えます。私たちは、原発反対の声を上げ続けなければなりません。

最近気になるのは、高齢者は金持ちだから医療や介護における自己負担分を増やし、もっと保険料を上げるべきだとの声が高まっていることです。たしかに日本の社会保障は、他の先進諸国に比べて高齢者への支出が多く、子どもへの支出が少ないことが特徴です。

家制度的な規範が残存していた1980年代くらいまでは、親の扶養や介護は子ども、とりわけ長男の責任でした。しかし女性の社会進出が進んだことに加え、息子のいない家族が増えるにしたがって、親の扶養や介護を社会保障に委ねようという気運が高まってきました。年金は社会的親孝行、介護保険は「介護の社会化」とよばれるようになりました。

岸田政権の目標の一つである全世代型社会保障の実現に異論はありませんが、その財源を高齢者の負担増に求めるというやり方には、納得がいきません。高齢世代から削った分を子ども世代に回すのではなく、社会保障への公費負担を増やすという方法もあります。世代間の対立ではなく、連帯を求めていくというシニア社会学会の姿勢を、今後さらに強めていきたいと考えております。



2024年1月吉日
一般社団法人シニア社会学会
会長 袖井孝子

2. 第8回 研究会合同イベント「シニア世代のデジタル・リテラシー向上のための方策～若者世代・シニア世代による支援と課題」のお知らせ

社会のデジタル化は急速に進展しており、シニア世代のスマートフォン所有率も上昇しています。一方でスマホを使いこなせない高齢者もいまだ多く、デジタル化に取り残される懸念が発生しています。本シンポジウムでは、誰もが情報通信機器を使いこなし、サービスを楽しむデジタル・リテラシーの向上のための支援策と課題について、若年世代・シニア世代からの意見をもとに考えていきます。

- (1) 日 時：2024年3月16日（土） 14：00～16：00
- (2) 会 場：ちよだプラットフォームスクウェア505・506会議室 ※ハイブリッド開催
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21
- (3) 参加費：1,000円（Peatix または銀行・郵便局からの振り込み：詳細はチラシ参照）
- (4) 申込方法：Peatix、またはメールで申し込み（3月14日までお願いします）
- (5) 内容

第一部 基調講演

八巻睦子（当会運営委員、ユニアデックス株式会社 未来サービス研究所所長）

テーマ：「シニア世代がデジタル社会を生き抜くヒント

～高齢者のスマートフォン利用に関するヒアリング調査結果から～

第二部 パネルディスカッション

①よろず隊（千葉商科大学学生を主体として活動する有償ボランティアの団体）

テーマ：「スマートフォンを安全に使うために

～学生と高齢者の輪をとりもつスマートフォン～

②田口 登（NPO 法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ市川運営委員、

NPO 法人ココCOLORねっと運営委員、いちかわIT インストラクターズ会員）

テーマ：「スマホ・パソコンの私のボランティア活動

～現在の変化の早い時代の中で私たちの年代の考え方について～

③安田 和紘（当会理事・運営委員、元目白大学教授、あざみ野クラブで活動中）

テーマ：「スマホに囚われたくない」

※ 研究会合同イベントは、多くの研究会の交流を図るために各年度の3月に研究会の1つが持ち回りで主催主体となり毎年開催してきました。2023年度は社会情報研究会が担当します。基調講演では、2022年度の具進会助成事業の調査報告とそこからの提言についてお話しします。申込み方法については同送のチラシをご覧ください。多くの方々の参加をお待ちしております。

3. 研究会からのお知らせ

(1) 第93回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

1) 日 時：2024年1月25日（木） 15：00～18：00

2) 場 所：早稲田大学・国際会議場第7共同研究室

3) テーマ：濱口座長によるレクチャー

①「老若定めなく、寿命こそ計りがたし～人生はいつも工事中」

②あるいは「新宿中村屋の歴史的考察」

③自由討論

4) 参加費：300円

※ 参加ご希望やお問い合わせ等は、担当の島村代表世話人の体調回復迄当面の間、代行の安田（kaz-yasuda@nifty.com）までお願い致します。

※ 次回の研究会は2月22日（木）の予定です

(2) 第40回「YNSやまぶき任意サポート会」開催のお知らせ(再掲)

- 1) 日 時：2024年1月27日(土) 18:30~20:00
- 2) 場 所：品川区東大井5-18-1 きゅりあん 第一グループ活動室
- 3) テーマ：認知症とともに生きる

劇団 ^{びしょうざ}「B笑座」

認知症らしさを体験することで新たな発見が生まれます。人形劇、寸劇、その他劇団員募集しています。Zoomの参加もできます。

※ お問い合わせは、鈴木 眞澄(mme_masumi@yahoo.co.jp)迄お願い致します。

(3) 第49回「社会情報」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2024年2月21日(水) 15:00~17:00
 - 2) 場 所：Zoom 開催
 - 3) 概 要：当研究会が担当する合同イベントの当日タイムスケジュール決定
- ※ 参加ご希望の場合は、前日までに森 moriyasu@ied.co.jp までご連絡ください。

(4) 第157回「社会保障」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2024年2月21日(水) 18:00~20:00
 - 2) 報告者：石崎浩二(三菱UFJ信託銀行 エクゼクティブ・アドバイザー)
 - 3) テーマ：「増やすだけじゃない、もっと大切なことがある」
 - 4) Zoomでいたしますので、参加を希望される方は、阿部(fujiko-s@jeans.ocn.ne.jp)にご連絡ください。資料をお送りいたします。
- ※ ご質問がありましたら、阿部(旧姓佐藤)まで
090-4436-6853

(5) 第49回「ライフプロデュース」研究会開催のお知らせ(再掲)

- 1) 日 時：2024年2月23日(金) 17:30~19:30
 - 2) 報告者：長谷川洋(埼玉県健康管理士会 講師会員)
 - 3) テーマ：認知症予防について
 - 4) 開催方法：Zoomにて開催いたします。
- ※ ご連絡ご質問は、中村昌子(nakamurayoshiko6@gmail.com)までお願いします。
2024年は、研究会活動に参加してみたい!とお考えの皆さま、お気軽に参加ください。
「インプット」も大事ですが、「アウトプット」も大事です。自分の想いや考えをシェアしてみませんか。ライフプロデュース研究会のメンバー一同、皆さまのご参加、心より、お待ちしております。

4. 研究会からの概要報告

(1) 第48回「社会情報」研究会の報告

- 1) 日 時：2024年1月17日(水) 15:00~17:00
- 2) 場 所：ちよだプラットフォームスクウェア504会議室
- 3) テーマ：当研究会が担当する研究会合同イベントの現地下見と機器を繋いでの確認
- 4) 概要

①機器を繋いでの確認

- ・ハイブリッドに対応するために用意したWebカメラ、サウンドミキサー+無線マイク、拡声装置を繋いで、会場と配信での状態を確認。
音声も会場とZoomで配信でき、ハイブリッドで開催できることを確認した。
- ・当日の報告資料を、会場スクリーンに投影するため、プロジェクターが必要。
- ・当日の借用備品は、拡声装置とプロジェクター。

②会場配置の確認

- ・会場は、スクール配置。
- ・登壇者、司会者、登壇者控え席の確認。
- ・カメラ、拡声装置の位置確認。

③分担の確認

- ・当日持参するPCとその役割の確認。

④次回研究会は当日タイムスケジュールの決定

- ・2月21日(水) 15:00~17:00 Zoom
- ・登壇者打ち合わせは、3月7日(木)を予定。

(森 記)

5. 事務局からのお知らせとお願い

<団体会員主催イベントのお知らせ>

上野千鶴子さん講演会(一般社団法人 コミュニティネットワーク協会 主催)

①テーマ:「おひとりさまの老後」が危ない!

介護保険制度開始から20年以上が経過。いま、老後が危機に瀕しています。介護現場は疲弊し、利用者は必要なケアを受けられなくなりつつあります。

私たちは、この事態をどのように考え、暮らしていけばいいのでしょうか。そこで、社会学者・上野千鶴子さんをお迎えして、緊急講座を開催いたします。

②日 時: 2024年1月31日(水) 14:00~15:30 (開場13:30)

③会 場: きゅりあん小ホール(品川区立総合区民会館)

(JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線、「大井町駅」徒歩2分)

④参加費: 500円

⑤定 員: 300名(要予約!) 予約締切 2024年1月28日(日)

⑥申し込み方法: TEL 0287-74-2312

(主催団体のチラシより)

<会員情報変更時のご連絡のお願い>

事務所移転後は、各種ご連絡をeメールや郵送で行うことが多くなっております。会員情報(氏名・住所・メールアドレス等)に変更が生じた場合は、速やかにご連絡くださいますようお願いいたします。なお、電話による連絡はご遠慮いただいております。シニア社会学会事務局あて連絡は、eメール: jaas@circus.ocn.ne.jp 又は郵送いずれかの方法にてお知らせください。

<2024年2月 JAAS News の発行日>

次回 JAAS News 第294号の発行日は、2024年2月21日(水)です。原稿をお寄せ下さる方は、2月16日(金)までに、学会宛のeメール添付にてお願いいたします。

シニア社会学会 事務局一同

一般社団法人 シニア社会学会・事務局
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア1037
eメール: jaas@circus.ocn.ne.jp URL: http://www.jaas.jp/